収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収入金、前払費用、貸倒引当金、未払金、仮受金及び預り金を 含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2. に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

		(辛四:1]/
科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	4,463,647,795	3,707,954,436
未収入金	603,114,099	533,844,428
前払費用	11,083,702	8,596,260
貸倒引当金	△ 433,747	△ 688,145
合 計	5,077,411,849	4,249,706,979
未払金	594,354,803	310,043,206
仮受金	255,065	11,253
預り金	9,494,409	8,571,287
合 計	604,104,277	318,625,746
次期繰越収支差額	4,473,307,572	3,931,081,233

3. 科目間の流用について

管理費支出の財団運営費支出より 351,000 円を管理費支出の光熱水料費支出、保険料支出、監査費用支出及び顧問料支出に流用した。(注1)

(単位:円)

科目	当初予算額	科目間流用額	流用後予算額
管理費支出一光熱水料費支出	524,000	113,000	637,000
管理費支出-保険料支出	71,000	4,000	75,000
管理費支出一監査費用支出	13,929,000	174,000	14,103,000
管理費支出-顧問料支出	2,528,000	60,000	2,588,000
管理費支出-財団運営費支出	58,570,000	△ 351,000	58,219,000